次世代育成支援対策推進法・女性活躍推進法 行動計画

女性が活躍でき、社員が仕事と子育てを両立させることができる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 2025年4月1日～ 2030年3月31日（5年間）

2 当社の課題

- (1) 女性は多数在籍しているが、女性管理職がいない。
- (2) 男性の育児休職の取得がない。
- (3) 年次有給休暇は全員、年5日以上取得できているが、子供・家族の行事や看護・介護等での短時間休暇制度がない。
- (4) 業務改善・効率化に向けたDX活用、人材育成が重要。

3 目標と取組内容・実施時期

目標1 女性管理職登用を推進する（1名以上）（女）

- ・ 2025年4月～ 女性管理職の登用開始。（1人目）
- ・ 2026年4月～ 上記管理職の指導・育成。DX活用による業務効率化の推進、管理職のライフワークバランスの向上。
- ・ 2028年4月～ 女性管理職配置職場の検討開始。（2人目）
- ・ 2029年4月～ 女性管理職登用の候補者の検討。（2人目）

目標2 仕事と子育てを両立しやすい職場風土を作る（新制度導入1件）（次）

- ・ 2025年4月
～
育児、介護に関する社内規定の再周知。（毎4月、法改正時）
早帰りデー、年次有給休暇の年5日以上取得の継続実行。（毎4月）
DX活用による業務効率化・人材育成、ライフワークバランス向上。
時間単位有給休暇制度導入の検討／導入。（2027年導入目標）
- ・ 2030年3月

4 情報公開＜採用者の女性の割合（2023年度）＞

(人)

		男	女
正規	社員	3	3
非正規	嘱託	2	3
	パート	1	0
計		6	6
			50%

以上